

forum かわあばん

発行：(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570
E-mail : info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP : http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

お知らせ 令和5年度 一級・二級・木造建築士 定期講習について

定期講習は建築士法により建築士事務所所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和2年度中に受講された方は、令和5年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では右記のとおり開催となります。受講される方は早めの申込みをお願いします。申込書は福井県建築士会のホームページからダウンロードできます。

ところ：福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）

受講料：12,980円 受付：随時行っています。定員に達し次第締切させていただきます。

講義方式：第1回、第2回、第3回、第4回（DVD講習） ※CPD単位が6単位つきます。昼食を用意しています。

第1回	令和5年 6月30日(金)
第2回	令和5年 9月26日(火)
第3回	令和5年 10月31日(火) (定員70名)
第4回	令和6年 2月27日(火) (定員30名)



お知らせ 既存住宅状況調査技術者講習開催のご案内

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けられました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士のみ認められる新たな建築士業務です。今年度は令和元年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。下記のとおり更新講習3回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。※令和5年告示改正にそったテキストに改訂されています。

新規講習 CPD5単位(定員24名)

とき：令和6年1月23日(火) 9:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…21,450円(税込)、郵送申込…22,000円(税込)

更新講習 CPD2単位(定員24名)

とき：10月17日(火)、11月21日(火) 13:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…17,000円(税込)、郵送申込…17,600円(税込)

申込方法：日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。http://www.kenchikushikai.or.jp

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで

令和5年度 監理技術者講習 開催のお知らせ

本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものです。本年度は右記の日程表のとおり開催します。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いします。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

・WEB申込み…9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。

http://www.kenchikushikai.or.jp/ ※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

◆令和5年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日		
福井	4月5日(火)	6月7日(火)	8月2日(火)
	10月4日(水)	12月6日(水)	2024年 2月7日(水)
敦賀	6月21日(火)	10月24日(火)	2024年 2月21日(火)

福井会場/第2演習室(定員18名) 敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町16-15)

【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)



建築士会が行う監理技術者講習の特色 ▶ ①建築に特化した実務に役立つ講習 ②わかりやすく利便性の高いテキスト使用 ③建築士会CPD単位6単位の付与 ④左記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。

情報提供コーナー

●日本建築士会連合会から「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」が令和5年3月に発行されました。連合会のHP(災害対応の取組情報)に掲載されていますのでご参照ください。

●国土交通省から「こどもエコすまいる支援事業」の予算増額(約209億円)の報道発表がありました。

https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001182.html

【定期報告の必需品】風速計、CO2測定器等貸出

会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計(熱線式)、照度計、CO2測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。

利用の際は、建築士会福井支部事務局の方へお問い合わせ下さい。

TEL 0776-24-8781

お知らせ

(福井県建築士会)

令和5年10月1日からの適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入に伴い、福井県建築士会も次々と適格請求書発行事業登録を行いました。

登録番号 T1210005000262



シニア会からのお知らせ

建築士10月号に、福井県建築士会シニア会と三重県シニア会との交流の記事が掲載されます。是非ご覧ください。



価格改定のお知らせ

(福井県建築士会)

『民間(七会)連合協定工事請負契約約款』 契約関係書式の価格が変わります

印刷資材並びに梱包資材等の上昇等により、令和5年10月1日より下記のとおり、販売価格を改定させていただきます。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

	新価格(税込)	旧価格(税込)
●工事請負契約約款	¥990	¥930
●小規模建築物・設計施工一括用 工事請負等契約書類	¥890	¥870
●リフォーム工事請負契約書類	¥570	¥550



第10回 ふくい建築賞2023 応募要項



1. 応募者資格

1. 応募者は、福井県に在住の建築士資格を有した設計者として
2. 主催、協賛団体の会員でない場合は、応募時点でいずれかの団体の会員となっていたいただきます
3. 応募者は応募作品の設計内容に総括的役割を担った者として（総括的役割を担った者が複数の場合は、連名で応募できます）

2. 応募対象建築物

福井県内に建ち、2012年1月から2022年8月の間に竣工し、完了検査済証の交付を受けた建築物を対象とします。改修、リフォーム(再生)を含みます。大規模建築部門(延床面積500㎡以上)・中小規模建築部門・住宅建築部門の3部門に分けて募集します。一人1作品の応募とします。なお、「住宅部門」は戸建専用住宅を原則とします。

3. 応募申し込み 2023年10月2日(月)～12月8日(金)

4. 応募期間 2023年10月2日(月)～12月15日(金)

5. 応募料 【各部門】1作品につき 7,000円

振込先: 福井銀行さくら通り支店 普通 口座番号6167530
口座名: ふくい建築賞実行委員会

6. 審査委員会

審査委員長 蜂谷 俊雄(金沢工業大学建築学部建築学科教授)
審査委員 野嶋 慎二(福井大学学術研究院工学系部門建築建設工学講座教授)
清水 俊貴(福井工業大学工学部建築土木工学科准教授)

7. 表彰

【最優秀賞】「大規模建築部門」「中小規模建築部門」「住宅部門」各1点
(賞金: 各部門3万円)

【優秀賞】各部門 数点ずつ(賞金: 各2万円)

【奨励賞】各部門 数点ずつ(賞金: 各1万円)

8. 提出・お問い合わせ先

ふくい建築賞事務局
〒910-0859 福井市日之出5丁目4-7 (一社)福井県建築士事務所協会 内
TEL: 0776-54-1552 FAX: 0776-54-8490
E-mail: fukuijk@fukuijk.jp URL: http://www.fukuijk.jp/

詳しくは応募要項をご確認ください

お知らせ

第2回一般建築物石綿含有建材調査者講習開催

建築物等の解体・改修時に行う石綿事前調査について、大気汚染防止法の改正により、令和5年10月1日以降に着工する工事の事前調査は、調査者の資格取得者等が行う必要があります。

『建築物石綿含有建材調査者』の資格を取得するには、建築物石綿含有建材調査者講習を受講し、修了する必要があります。

この度、一般財団法人日本環境衛生センターの協力を得て、福井市で講習会を開催しますので、是非この機会に受講をご検討ください。

と き: 令和5年11月15日(水)・16日(木) 9:45～18:15

と ころ: 福井県立図書館 多目的ホール(福井市下馬町51-11)

受講料: 49,500円(消費税、テキスト代込)

取得資格: 一般建築物石綿含有建材調査者

定 員: 50名(先着順)

申し込み方法:

福井市環境廃棄物対策課のHPから『第2回一般建築物石綿含有建材調査者講習』のページをご覧ください。

(<http://www.city.fukui.lg.jp/kurasi/kankyo/torikumi/p023862.html>)

問合せ先: 福井市役所 環境廃棄物対策課 TEL 0776-20-5398



福井市環境廃棄物対策課の
ホームページはこちら▶

えいじゅ通信 vol. 110



From 女性委員会

◆活動報告

第5回定例会議

9月13日(水) 19:30～ ユトリ珈琲開発店にて

第6回定例会議

12月13日(水) 19:30～ ユトリ珈琲開発店にて



◆活動予定

【見学会のご案内】

国指定文化財に登録されている福井県福井市の「丹巖洞草庵」を見学し、丹巖洞で昼食をいただきます。

丹巖洞草庵の解説は調査にも参加されました板倉満代さん(本会会員/ハリテージマネージャー)にして頂けることになりました。

先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

と き: 10月15日(日) 10:00～(10分前にはお越しください)

と ころ: 福井市加茂河原1-555 丹巖洞

参加費: 3,000円/人(会員限定・昼食込み)

申込先: 女性委員長 本岡美由紀 MAIL:motooka@h-plus.biz

(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781

※どちらかにご連絡下さい

【1970～90年代の県外建築家の作品紹介⑦】



石井修(1922～2007)



現在の建物全景(正面より)

石井修: 自然と共に暮らす「福井の家 1985」

建築家のことば/「一本の草木、一握りの土があることで、生活に安らぎと充実感を生み、私たちが自然と連帯して生きていることを教えてくれる。住まいは屋内と屋外が一体となり、建物や庭がその街と融合するようにすることで豊かな住環境が生まれるのではないかと思う。」(『住空間と緑 住宅建築別冊・34』1988.5)

建築家・石井修(1922～2007)は、奈良県で生まれ、吉野工業学校卒業後、大林組・東京支社に勤務を経て、早稲田高工建築学科に学ぶ。戦後大林組へ復職した後に、美建・設計事務所を1956年に設立し、竹原義二や遠藤秀平らが在籍したことで知られる。「目神山の一連の住宅 1987」(日本建築学会賞 1986)をはじめとした多くの住宅作品のほか、「ジツタ岡山店 1983」(岡山市優秀建築物賞)や「シャルレ本社ビル 1985」(神戸市建築文化賞)等の商業施設も発表している。石井は幼少時代の多くを、地元・奈良の奈良公園近くで過ごし、生い茂る木々に囲まれた豊かな自然環境の中で育った。これらの体験が石井の建築手法の根底になっており、生活空間の中に土や緑を取り入れ、自然と人間の関係性を表現している。なお名著『緑の棲み家』(学芸出版社2000)のほか、2022年に生誕100周年記念展が開催され、作品集も刊行された。県内に現存する「福井の家(1985)」(掲載誌:『新建築 住宅特集』1986/2)では、多雪寒冷の地で自然と共に生きる生活空間を実現した。建物の南側正面に居間や食堂、寝室等の居室を配置し、前庭や屋上庭園等と繋げて日照や通風、草場等の自然環境を取り入れている。また、中庭を有効に利用し、室内のどこからでも土や緑が身近に感じることができる平面計画としている。屋内と屋外が一体となり、建物や庭が街と繋がる。福井という四季折々の風土の中で、自然と共に暮らす住まいのかたちがある。(川端秀和/榎木下設計)